

て少しでも関心を引き起こす。

投票率の向上を義務化を含めて働きかけ、主権者の意思を国政に反映させる。

1-2. 外圧利用作戦

日本の不公正な実態、それに伴う物価高、官が民を食い物にしている実状を挙げ、改善を希望する旨市民の立場から文書で、外国メディア・国際機関・主要国の在日公館へ訴え、外国からの圧力を利用して改革を推進する。

2. 自力作戦：基本作戦の仕上げとして、理想的ではあるが、やや実現が難しいと思われるが、自力で最終目標を達成する作戦として次の二つがある。

2-1. 生活者党立ち上げ作戦

各種市民団体と共同して生活者主権の政党を立ち上げ、全面的に応援する。改善の策として生活者を重視した政党の強化に協力し、改革を実現する。

2-2. 圧力団体化作戦

会員数を著増して選挙結果を左右する票を確保し、政治家を制御する。その為にNGO またはNPO として組織を法人化して対応する。

3. 他力作戦：自力作戦の代案として、効果は薄いが見込みの高いものと評価する。

3-1. 既存政党利用作戦

民主党を中心に改革的勢力を応援強化して利権中心の政治を改革する。改革政党に対して、我々の目標が実現するようチェックして行く。

3-2. 自治体首長連合作戦：設立まで手がければ自力作戦と位置づけられる。

自治体改革の実績のある首長が連合して国政改革に向かうのを支援する。若い市長候補中心の自治体首長連合党ができれば、これと協力関係する。

[3] 当会の発展策

以上の目標実現作戦を遂行してゆく為には、その前提として当会の体力を強化しておく必要がある。その為に次のような行動が必要となる。詳細

は更に詰める必要がある。

1. 運動方針の明確化

時期・時期に応じ、情勢の変化に対応して、会員の討議により目標達成の手段として取り上げる運動方針を明確化し、当会の意思統一と力の結集をはかる。

2. 会員拡大運動

目標と運動方針を明記した会員勧誘ビラを作成する。

親戚、友人、知人、近隣に、又街頭でビラを配布して会員の勧誘を行う。

特に次代を担う若者や女性に共感の輪を広げる工夫をする。

年度別目標人員を策定し、目標の達成をはかる。

3. 組織・運営の改革

会員制度を改革する。活動会員と賛助会員とし、会費や会報発行回数を設定する。

本部が支援して地域に密着した支部組織を確立し、漸次拡大をはかる。

会員数の増加に対応し、本部として事務所を設け、専従職員をおき、法人化の計画を建て、時期をみて実行する。

4. 全国展開と目標の実現

ある程度目途がついた段階で、全国の市民団体と連携し、運動を全国展開する。

最終的には、生活者主権を唱える政党に政権を獲得させ、これを支援し、監視し、最終目標の実現を達成する。

[おわりに]

以上が戦略特別委員会で作成した「平成維新実現戦略第一次案」の概要である。[2]の実現方策の策定に最も注力したため、[1]の目標の明確化と[3]の当会の発展策については内容の検討がやや不十分であり、更に具体的な詰めを行う必要がある。その為には新たに会員の参加を得て戦略を確定することが望ましい。又この案に対してのご意見を会報に発表していただくことも会員の皆さんにお願いする次第である。

「活動協賛金」ご協力をお願い

平成維新東京の活動をより活発にするため、「活動資金」を募集しています。

多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。

記

協力金：1口・2000円（2口以上歓迎！）

郵便口座番号：00120-0-772036

郵便口座名称：維新都民

日本を国民主権の法治国にしよう。
人類の幸福の向上に貢献出来る事を願って活動する

花和グループ

HANAWA

(有) 花和ビル

(株) 花和

(有) パステルハウス

(有) 葉明